

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	北関東甲信越ブロック7県在住一般市民対象のHIV/AIDSに関する意識調査
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	研究対象者はインターネットリサーチ会社である株式会社マクロミル（以下マクロミル社）に登録した協力者のうち別紙の基本属性（居住地、性別）により、無作為抽出される。本研究は2016年にも同様にマクロミル社に依頼し実施しており、2017年に論文として報告した。今回はその内容とほぼ同様の調査を行い、現状について確認するとともに、7年後の変化についても検討する。なお、2016年のタイトルは「北関東甲信越地区在住の一般人1,092人におけるエイズ/HIVに関する意識調査」で研究責任者は高木律男でした。
③概要	一般市民としてあなたのエイズに関する知識・認識を確認させていただくための調査です。正解・不正解を問うものではありません。また、個人のデータがそのまま公開されるわけではありません。自由に感じたまま、知っている知識により選択肢から選んでください。 この説明書を読んでいただき、引き受けたくないと感じた場合には引き受けなくても結構ですし、もし引き受けていただかない場合もあなたに不利益はありませんのでご安心ください。
④申請番号	2023-0198
⑤研究の目的・意義	北関東甲信越地区の各県で実施しているエイズ（およびHIV感染）に関する啓もう活動がどの程度一般市民の方々に浸透しているかを確認するための調査です。誤解されていたり、認識不足であったりする場合について今後の啓もう活動に活かすことで知識や認識の向上を図ります。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から2027年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	あなたに回答いただいた内容は同じ県内、性別における認識として分析され、個々のデータに対する評価があるわけではありません。他の方のローデータとともに統計処理後検討して、検討結果のみを学術学会・研究会等で医療関係者に公表するとともに、各県の行政担当者等にお知らせする予定です。
⑧利用または提供する情報の項目	回答いただいた内容を集計して各県、性別、年齢層等で比較検討します。したがって、回答いただく各項目のすべてを統計処理した検討結果として利用させていただきます。
⑨利用する者の範囲	新潟大学および以下の共同研究機関等で利用いたします。本学の研究責任者は顎顔面口腔外科・助教の齋藤夕子です。 新潟大学病院歯科系診療科、北関東甲信越ブロック各県（栃木県、茨城県、埼玉県、山梨県、長野県、新潟県）の県行政担当者、県歯科医師会

	担当者、ブロック拠点病院歯科担当者が情報を共有し活動に活かします。
⑭ 試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学大学院医歯学総合研究科 顎顔面口腔外科学分野 助教 齋藤タ子
⑮ お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 所属：新潟大学大学院医歯学総合研究科 顎顔面口腔外科学分野 氏名：齋藤タ子 Tel：025-227-2885 E-mail：hyuko@dent.niigata-u.ac.jp